入札調書(施工体制確認型総合評価落札方式(WTO標準型))

- 1 工事名称 山梨大学(医病)病棟 Ⅱ 新営その他電気設備工事
- 2 入札日時 平成30年3月22日 11時00分

予定価格	871,700,000 円(消費税抜き)
最低基準価格	777,711,581 円(消費税抜き)
基準評価値	11.47(100/予定価格×1億)

執行者 施設·環境部施設企画課長 佐野 一良 立会者 施設·環境部施設企画課課長補佐 市川 一男

単位:円(消費税抜き)

業者名	標準点+加算点+ 施工体制評価点 (A)	第1回 入札価格 (B)	評価値 (A)/(B)×1億	評価値≧ 基準評価値	低入札 価格調査	順位	摘要
日本電設工業株式会社	158.7	865,000,000	18.35	0		3	
北陸・中央特定建設工事共同企業体	137.1	720,000,000	19.04	0	0	1	
東光・タツミ特定建設工事共同企業体	147.4	890,000,000	_				
サンワコムシスエンジニアリング株式会社	151.8	817,000,000	18.58	0		2	

入札書記載金額

720,000,000 円(落札金額

777,600,000 円)で 北陸・中央特定建設工事共同企業を落札者とする。

上記のとおり相違ないことを証明する。

平成30年3月29日

職名 施設・環境部施設企画課長 佐野 一良

総合評価落札方式における加算点等の評価結果表

- 1 工事名称 山梨大学(医病)病棟Ⅱ新営その他電気設備工事
- 2 施工体制確認型総合評価落札方式(WTO標準型)

業	者名	標準点	企業の技術力	企業の信頼 性・社会性	企業の高度な技術力				企業の施工体制			加算点
			配置技術者の 能力 (ヒアリング)	バランス等の	VE提案とVE提案に 基づく施工計画		工事全般の 施工計画	施工体制確認 前の加算点		施工体制確保	施工体制 評価点	(施工体制確認 後) (=施工体制確認前
					機能・強度・耐 久性等	特別な安全対 策	施工上配慮す べき事項等の 技術的所見		実効性	の確実性		の加算点×施工体 制評価点÷30)
	配点	100	18	2	10	10	10	50	15	15	30	50
日本電設工業株	式会社	100	12.2	0	8	2.5	6	28.7	15	15	30	28.7
北陸•中央特定發	建設工事共同企業体	100	7.1	0	4.5	7	7	25.6	15	5	20	17.1
東光・タツミ特定発	建設工事共同企業体	100	4.9	0	3.5	4	5	17.4	_	_	-	-
サンワコムシスエン	ンジニアリング株式会	100	9.3	2	2	3	5.5	21.8	15	15	30	21.8

低入札価格調査の実施概要

工事名:山梨大学(医病)病棟Ⅱ新営その他電気設備工事

調査対象業者名:北陸・中央特定建設工事共同企業体

1. その価格により入札した理由	・多くの国立大学法人等の施工実績を有し、公共建築工事標準 仕様書等を熟知した技術者による無駄の無い総合的な施工管 理が可能であることから、労務費の削減が可能である。。 ・主要な機器類は会社一括購入によるスケールメリットを生か し、また資材類は年間契約により安価な調達が可能である。 ・寄附金・試験研究償却費、開発償却費は計上せず、不可利益 も最小限にとどめ、一般管理費等の低減を図った。 ・VE提案の材質変更により、減額が可能となった。
2. 契約対象工事付近における手持ち工事の状況	なし。
3. 契約対象工事に関連する手持ち工事の状況	東京都財務局発注:「警視庁神田警察署庁舎(29)改築電気設備工事」 富山県土木部発注:「富山県立大学新棟新築情報通信設備工事」
4. 契約対象工事箇所と入札者の住 事業所・倉庫等の関連 (地理的条件)	北陸電気工事株式会社東京支店及び倉庫 ・事務所・倉庫:東京都文京区千石 4-30-5 山梨大学玉穂キャンパスより電車及びバス利用で約2時間40分,自動車利用で約2時間
5. 手持資材の状況	なし。
6. 資材・器材の購入について	(株明電舎(10年以上)(株ワイム(10年以上)) 因幡電機産業㈱電設東日本営業部(10年以上)昭和電機産業㈱長野支店(約2年)ツヅキ通信特機(初)能美防災㈱(10年以上)(株はくつう関東支社(10年以上)日本電技㈱(初)エアウォーター防災㈱(10年以上)(株村田電機製作所(10年以上)新明電材㈱(10年以上)海光電業㈱(10年以上)
7. 手持機械の状況	なし。
8. 労務者の具体的供給見通し	下請協力会社の支援体制により確保する。
9. 過去に施工した公共工事	大阪大学(人科)本館改修その他電気設備工事(2期)他24 件
10. 1から9までの事情聴取した結果についての調査検討	今回の工事に関して、恒常的な取引関係により協力会社と協力 しコスト削減がが可能になり、また諸経費についても必要最低 限の積算により低廉な価格での入札が可能となったため。
11. 9のうち文部科学省関係工事の成績状況	なし。
12. 経営状況	(特に問題は見受けられない) 東日本建設業保証株式会社山梨支店に電話にて確認したところ、経営状況について問題は見受けられない旨回答を得た。 (H30.3.27山梨支店渡辺課長)

13. 信用状況	(特に問題は見受けられない)
	競争参加資格申請時に確認した内容が相違ないこと、建設業法
	違反、賃金不払い、下請代金の支払遅延がないことを調査対象
	業者に確認。

※ 12、13 については () 内の文言で公表。